

医療計画の見直しに向けた国の検討状況等

1 見直し時期等

- 現行の医療計画期間は平成25年から29年度の5年間。このため、平成29年度中に現行計画の見直しを行う。
- これまで医療計画は5年ごとの見直しとされていたが、次期医療計画より、6年ごとに変更。

2 見直し手順

- 前回の見直しでは、県医療審議会の下部組織である医療計画部会において見直し作業を実施。
5疾病5事業及び在宅医療に係る指標、医療連携体制等については、各対策協議会において案を検討のうえ、医療計画部会の案に反映。
- 次回見直しも同様の手順を予定。

3 見直しの方向性

(1) 国から示される指針等

次の①、②ともに平成29年3月末に国から提示される予定

- ① 作成指針：医療計画策定にあたっての作成の手順、留意事項を示したもの
- ② 構築指針：疾病・事業及び在宅医療ごとの医療体制構築手順、求められる医療機能等に係る指針を示したもの

(2) 見直しの主なポイント

これまでの国の「医療計画の見直しに関する検討会」における論点

- ① 二次医療圏の見直しの検討
- ② 基準病床数の見直し
- ③ 疾病・事業ごとのPDCAサイクル推進に向け、実績に着目した指標の設定
- ④ 5疾病の「急性心筋梗塞」の名称を「心筋梗塞等の心血管疾患」へ変更
- ⑤ 地域医療構想と介護保険事業計画と整合性がとれるよう、都道府県や市町村関係者による協議の場を新たに設置
- ⑥ 国の検討会を踏まえた医療従事者の確保策に関する見直し

医療・介護提供体制の見直しに係る今後のスケジュール

